

一般社団法人新都市ハウジング協会では、会員の皆様を対象にこの一年間の調査研究および実験等の成果を報告するために、「調査研究発表会」を毎年開催しています。

平成 29 年度は、CFT 造普及委員会、都市居住研究委員会および長寿命建築システム普及推進委員会の調査研究成果の発表に加えて、東京大学名誉教授 坂本 雄三氏 および国土交通省住宅局 建築環境企画室長 山下 英和氏(予定)の特別講演を予定しています。

また、発表会終了後には会員交流会を開催し、発表に関するご意見・ご質問、また当協会が取り組むべき課題に関するご意見・ご要望など、議論を深めたいと思います。多数のご参加をお願い申し上げます。お申し込みは協会ホームページより申込フォームに記載して下さい。協会ホームページ <http://www.anuht.or.jp>

### 記

日 時：平成 29 年 7 月 7 日（金）13:00～17:45

場 所：大成建設株式会社 大会議室（東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 52 F）

主 催：一般社団法人新都市ハウジング協会

参加費：会員(会員企業の方)・無料 一般参加者 3,000(学生 1,000)円/人

交流会：会場(新宿センタービル 6 F) 18:00～19:00 (会員等に限定、参加は任意) 会費 2,000 円 (当日受付にて)

### 《プログラム・案》

2017.06.16

	テーマ	講演・発表者
13:00～13:10	開会挨拶 10分	専務理事 白井 清広
13:10～13:40	特別講演(1)「住宅・建築物の省エネルギー対策をめぐる状況について」 30分	国土交通省住宅局 建築環境企画室 室長 山下 英和氏(予定)
13:40～15:05	表彰選考委員会の報告 ・「2017CFT 構造賞」 25分	表彰選考委員会委員長 是永 健好 (大成建設)
	CFT 造普及委員会の活動成果報告 ・(仮)CFT 造の最新技術 20分	CFT 造普及委員会 山崎 賢二(竹中工務店)
	都市居住研究委員会の活動成果報告 ・(仮)エネルギーシステム研究会活動成果報告 20分	エネルギーシステム研究会 主査 二宮 誠英(東京ガス)
	・(仮)UD 分科会活動成果報告 20分	UD 分科会 主査 吉野 攝津子(大林組)
15:05～15:25	休憩 20分	
15:25～16:40	長寿命建築システム普及推進委員会の活動成果報告 5分	長寿命建築システム普及推進委員会委員長 是永 健好(大成建設)
	建築基礎 WG の活動成果報告 ・全体計画および杭の実験計画 5分	建築基礎 WG 主査 成原 弘之(大成建設)
	・動的相互作用を考慮した地震応答評価 10分	建築基礎WG 濱田 純次(竹中工務店)
	・傾斜支持地盤立地建物の地震応答評価 10分	建築基礎WG 小島 宏章(大林組)
	住棟インフラ整備に関する検討 15分	住棟インフラ WG 主査 川崎 直宏(市浦ハウジング&プランニング)
	・コンパクト・プラス・ネットワークに対応した集合住宅等整備モデルのスタディ 15分	技術インフラ WG 近角 真一 (集工舎建築都市デザイン研究所)
・コンパクト・プラス・ネットワークに対応した次世代分散型エネルギーインフラシステムの検討 15分	技術インフラ WG 主査 山崎 雄介(芝浦工業大学客員教授)	
16:40～17:40	特別講演(2)「建築研究と社会の反応」 60分	東京大学 名誉教授 坂本 雄三氏
17:40～17:45	閉会挨拶	常務理事 西川 広一